
自律的生産スケジューリング研究会 2022年度活動計画

委員長：國領 大介（神戸大学）

自律的生産スケジューリング研究会 活動計画(1)

前年度までの活動に引き続き、以下の項目について検討する。

(1) 自律的生産スケジューリング手法の検討

- ・手法を提案・実装するために必要となる項目の検討および議論の継続
- ・対象とするモデル工場の決定
- ・実装規模(機械数・データ量)の検討
- ・スケジューリングに用いる最適化手法の検討

(2) 上記で検討した項目を含むスケジューリング手法を実装し、得られた結果に対する評価の実施

自律的生産スケジューリング研究会 活動計画(2)

- 活動日程(自律的生産スケジューリング手法の議論)
5月, 7月, 9月, 11月, 1月, 3月

対面・オンラインを併用したハイブリッド形式にて実施予定

- スケジューリングや数理最適化が専門の研究者やソフトウェアベンダーの技術者などの外部講師を招いたセミナーの開催も検討